

## 企画展プレスリリース「生誕 90 周年記念

## 手塚治虫展」

平素より当館の事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

標記の件につきまして、本書のとおりご案内いたします。



## 1 展覧会名 「生誕 90 周年記念 手塚治虫展」

## 2 会 期 2019年6月15日(土)～8月25日(日)

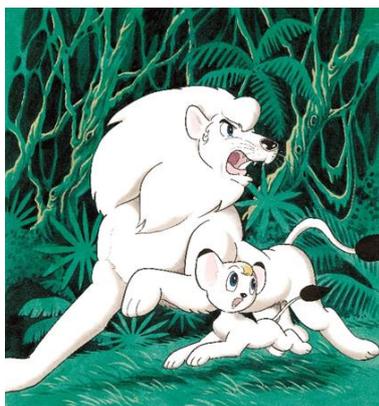
休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は翌火曜日)

## 3 展覧会概要 (資料2～4ページ参照)

“マンガの神様”と称される手塚治虫(1928-89)。マンガ家であり、アニメーターであった手塚治虫は、その作品に「人間とは何か」「生命とは何か」などのメッセージを込めています。手塚が描いた様々な物語や魅力溢れるキャラクターたちは、没後30年を経てなお、世界中で愛され続けています。

本展では「鉄腕アトム」「火の鳥」「ブラック・ジャック」「ジャングル大帝」「リボンの騎士」をはじめ、手塚が生涯に手がけた膨大なマンガとアニメーションのなかから、厳選した原画・映像・資料、さらには愛用の品などを展示し、その歴史と作品に込められたメッセージの数々を紹介します。

## 4 主な出品作品 (資料5ページ参照)



(1)



(2)



(3)

作品名・制作年 (図版左から)

- 1 サンデー・コミックス『ジャングル大帝』第1巻(1966年1月1日発行)表紙絵
- 2 「週刊少年チャンピオン ブラック・ジャック特集」1976年3月10日増刊号表紙絵
- 3 『手塚治虫漫画全集 鉄腕アトム第1巻』1979年表紙絵

※広報用出品作品図版の他、本プレスリリース内の展覧会タイトルロゴ、生誕90周年記念ロゴもご提供できます。

## 5 オープニングイベントのご案内 (資料4ページ参照)

(1) 日時：6月15日(土)9:10～9:30(受付8:40～)

(2) 会場：2階企画展示室入口前

(3) 申込：事前申込 先着50名様(来館、往復ハガキ、メール 申込方法の詳細は4ページ参照)

小学生以下のお子様とその保護者の方(先着3組)限定でテーブルカットにご参加いただけます。

定員に達した時点で受け付けを終了いたします。

※その他イベントについては資料3～4ページを参照してください。

《問い合わせ先》茨城県近代美術館 〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保 666-1

Tel:029-243-5111 / Fax:029-243-9992 / E-mail: fukyu-pub@modernart.museum.ibk.ed.jp

担当学芸員：美術課 井野 / 広報担当：企画普及課 仲田 / イベント担当：企画普及課 河野

## 1 展覧会名

「生誕 90 周年記念 手塚治虫展」

※漢字「塚」は旧字体です

## 2 主催等

主催：茨城県近代美術館

企画制作：株式会社手塚プロダクション

制作協力：東映株式会社

協賛：茨城交通株式会社、関東鉄道株式会社

後援：水戸市、NHK水戸放送局、朝日新聞社水戸総局、茨城新聞社、産経新聞水戸支局、東京新聞水戸支局、日本経済新聞社水戸支局、毎日新聞社水戸支局、読売新聞水戸支局

## 3 会期

2019年6月15日(土)～8月25日(日) 62日間開催

休館日：月曜日

ただし7月15日(月祝)、8月12日(月祝)は開館、翌7月16日(火)、8月13日(火)休館

開館時間：午前9時30分～午後5時(入場は午後4時30分まで)

## 4 会場

茨城県近代美術館

## 5 入館料

一般 980(850)円、満70歳以上 490(420)円、高大生 720(600)円、小中生 360(240)円

※( )内は20名以上の団体料金

※障害者手帳等をご持参の方は無料、6月22日(土)は満70歳以上の方は無料、土曜日は高校生以下無料(夏季休業期間は除く)

## 6 展覧会概要

“マンガの神様”と称される手塚治虫(1928-89)。マンガ家であり、アニメーターであった手塚治虫は、その作品に「人間とは何か」「生命とは何か」などのメッセージを込めています。手塚が描いた様々な物語や魅力溢れるキャラクターたちは、没後30年を経てなお、日本はもとより世界中で愛され続けています。

本展では「鉄腕アトム」「火の鳥」「ブラック・ジャック」「ジャングル大帝」「リボンの騎士」をはじめ、手塚が生涯に手がけた約15万枚に及ぶ原稿から厳選した約300枚と、映像・資料、さらには愛用の品などをあわせて展示し、手塚作品の歴史とそこに込められたメッセージの数々を紹介します。

なお本展は「手塚治虫生誕90周年記念事業」(2017年11月4日～2019年11月2日)の一環として開催します。(340文字)

### 【広報文1】(約30字)

“マンガの神様”手塚治虫の生誕90周年を記念する展覧会。

### 【広報文2】(約60字)

“マンガの神様”と称される手塚治虫(1928-89)。厳選した約300枚の原稿と映像・資料、愛用の品などを展示。

### 【広報文3】(約130字)

“マンガの神様”と称される手塚治虫(1928-89)。手塚が描いた様々な物語や魅力溢れるキャラクターたちは、日本はもとより世界中で愛され続けています。本展では厳選した約300枚の原稿と映像・資料、愛用の品などを展示し、その歴史と作品に込められたメッセージの数々を紹介します。

## 7 手塚治虫略歴

昭和3年(1928)11月3日、大阪府豊中市生まれ。本名治。大阪大学医学専門部を卒業。医学博士。昭和21年「マアチャンの日記帳」でデビュー。昭和22年「新寶島」が大ヒットする。昭和28年東京都豊島区のトキワ荘に転居。昭和36年手塚治虫プロダクション動画部設立、翌年株式会社虫プロダクションとなる。昭和38年テレビアニメ「鉄腕アトム」放送開始。日本のストーリーマンガの確立に力を尽くし、またアニメーションの世界でも大きな業績を残す。平成元年(1989)2月9日死去。

## 8 見どころなど

### (1) 関東初上陸となる展覧会

手塚治虫に関する展示、イベントはこれまで全国各地で多数開催されてきましたが、「手塚治虫生誕 90 周年記念事業」の一環として開催する本展覧会は、田川市美術館（2017 年 11 月 23 日～12 月 25 日）、九州芸文館（筑後市 2018 年 12 月 1 日～2019 年 1 月 27 日）に続き、関東では初開催となります。2011 年以降開催されている「手塚プロダクション企画制作／東映株式会社制作協力」の手塚治虫展としても、関東では初開催となります。

### (2) 厳選された展示内容

手塚プロ企画制作による本展覧会では、手塚治虫が残した膨大な作品のなかから、約 300 枚の原画を厳選して展示します。単に多くの原画や資料を並べるのではなく、作品に込められたメッセージに焦点を当てながら、代表作の数々をご紹介します。また愛用品や映像資料なども展示し、多角的に手塚治虫とその作品の魅力に迫ります。

### (3) 新時代に振り返る、手塚が見つめた未来

「鉄腕アトム」「ジャングル大帝」「火の鳥」「ブラック・ジャック」など、手塚治虫の作品は世界各国で、多くの世代から愛されています。没後 30 年を経た現在も作品は出版され、映像化、舞台化あるいはグッズ化などが続き、その人気は衰えることを知りません。むしろ新元号となり、新たな時代を迎える日本において、様々な未来を見つめた手塚作品は、ますますその価値を高めているように思われます。

### (4) 茨城ゆかりの作品として「陽だまりの樹」を紹介

茨城会場のみの特設展示として、幕末を舞台に、常陸府中藩（現在の茨城県石岡市）に関わる二人の青年を主人公とした作品「陽だまりの樹」を、周辺史料などと共に紹介します。主人公のひとり伊武谷万二郎は府中藩士、もうひとりの手塚良庵は府中藩医の息子という設定ですが、実は手塚治虫の先祖がモデルとなっています。史実にフィクションを交えて創作されたこの作品には、ほかにも歴史上の人物が数多く登場しており、それらに関する史料とあわせて、直筆原稿などを展示します。作品と茨城との関連にもご注目ください。

## 9 関連イベント

### (1) オープニングイベント（テープカットを予定しています。）

日時：6 月 15 日（土）9:10～9:30（受付 8:40～）

会場：2 階企画展示室入口前

申込：事前申込 先着 50 名（下の申込方法をご参照下さい）

小学生以下のお子様とその保護者の方（先着 3 組）限定でテープカットにご参加いただけます。

定員に達した時点で受け付けを終了します。

参加特典：一般参加者 50 名は、当日のみ入場料無料

### (2) スペシャルトークイベント

講師：清水義裕氏（株式会社手塚プロダクション取締役）

日時：6 月 30 日（日）①11:00～11:30／②14:00～14:30

会場：2 階企画展示室（申込不要、要企画展チケット）

### (3) 手塚アニメ上映「海底超特急マリン・エクスプレス」

日時：6 月 22 日（土）①11:00～／②14:00～

会場：地階講堂

定員：先着 250 名（申込不要、参加無料）

- (4) 当館学芸員によるギャラリートーク  
 日時：7月21日(土)14:00～  
 会場：企画展示室(申込不要，要企画展チケット)  
 講師：井野功一（当館首席学芸員）

#### 【オープニングイベント申込方法】

- ・来館の場合  
美術館の総合受付にある参加申込書に記入。
- ・往復はがきの場合  
往信用文面に①希望者全員（1枚につき4名まで）の氏名，②住所，③年齢，④電話番号，テープカット参加希望の方（小学生以下のお子様とその保護者の方限定・先着3組）はその旨も明記。（テープカット参加者は，ハガキ1枚につき1組まで）⑤返信用宛名面にも住所・氏名を記入し，当館「手塚治虫展オープニングイベント係」まで送付。
- ・Eメールの場合  
件名に「手塚治虫展オープニングイベント参加希望」本文に①希望者全員（1件につき4名まで）の氏名，②住所，③年齢，④電話番号，テープカット参加希望の方（小学生以下のお子様とその保護者の方限定・先着3組）はその旨も明記。（テープカット参加者は，1件につき1組まで）  
①～④を記載の上，[tezukaevent1@modernart.museum.ibk.ed.jp](mailto:tezukaevent1@modernart.museum.ibk.ed.jp)宛（申込専用アドレス）に送信。  
※必ずパソコンからのメール（当館からの返信）を受信できるアドレスから申し込む。

## 10 会期中その他のイベント

- (1) 美術館アカデミー「手塚治虫の実験アニメーションについて」  
 講師：島田裕之氏(茨城大学教授)  
 会場：地階講堂  
 日時：7月7日(日) 14:00～15:30  
 対象：茨城大学及び大学院学生および一般の方  
 定員：先着250名（申込不要，聴講無料）
- (2) 2019年度第2回ミュージアムコンサート  
 タイトル：「歌でよみがえる なつかしの世界」  
 日時：7月28日(日)①11:00～11:30／②13:00～13:30  
 会場：1階エントランスホール  
 定員：各回150名程度（申込不要，参加無料）  
 演者：森田妃加允(ソプラノ)，池沢由香子(ピアノ)
- (3) 子どものためのオープンワークショップ夏  
 日時：8月24日(土)，25日(日)①10:00～12:00／②13:30～15:30  
 会場：地階講座室  
 定員：なし（申込不要，参加無料）  
 ※茨城大学教育学部との連携事業

## 11 問い合わせ先

茨城県近代美術館 〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保 666-1  
 Tel:029-243-5111 Fax:029-243-9992 E-mail:[fukyu-pub@modernart.museum.ibk.ed.jp](mailto:fukyu-pub@modernart.museum.ibk.ed.jp)  
 担当学芸員：美術課 井野 / 広報担当：企画普及課 仲田 / イベント担当：企画普及課 河野

## 出品作品図版

- ※1 このページに掲載された作品は、本展覧会の広報目的の場合にのみ掲載可能です。画像には必ずクレジットライン「©手塚プロダクション」を添えてください。
- ※2 画像掲載の際には、当館までご一報ください。
- ※3 画像のトリミング、文字のせはお控えください。

- 1 サンデー・コミックス『ジャングル大帝』第1巻（1966年1月1日発行）表紙絵
- 2 『週刊少年チャンピオン ブラック・ジャック特集』1976年3月10日増刊号 表紙絵
- 3 『手塚治虫漫画全集 鉄腕アトム第1巻』1979年 表紙絵
- 4 『マンガ少年』1976年10月1日「火の鳥 ヤマト・宇宙編」表紙絵
- 5 『なかよし』1964年9月号「リボンの騎士」扉絵
- 6 『冒険王』1969年8月号「どろろ」扉絵

1



2



3



4



5



6

